神宮寺小学校
理科室通信

理科室からこんにちは

第 36 号

～　親子で理科を楽しもう　～

平成 21 年 4 月 6 日

～　桜前線　～

みなさん，お元気ですか。今年は春の訪れも早く，あちこちで小鳥のさえずりが聞こえます。（鳥のさえずりに関しては第２号をご覧ください）４月４日には，今年初めてのモンシロチョウを見ました。サナギで冬を越した，たくましいチョウです。

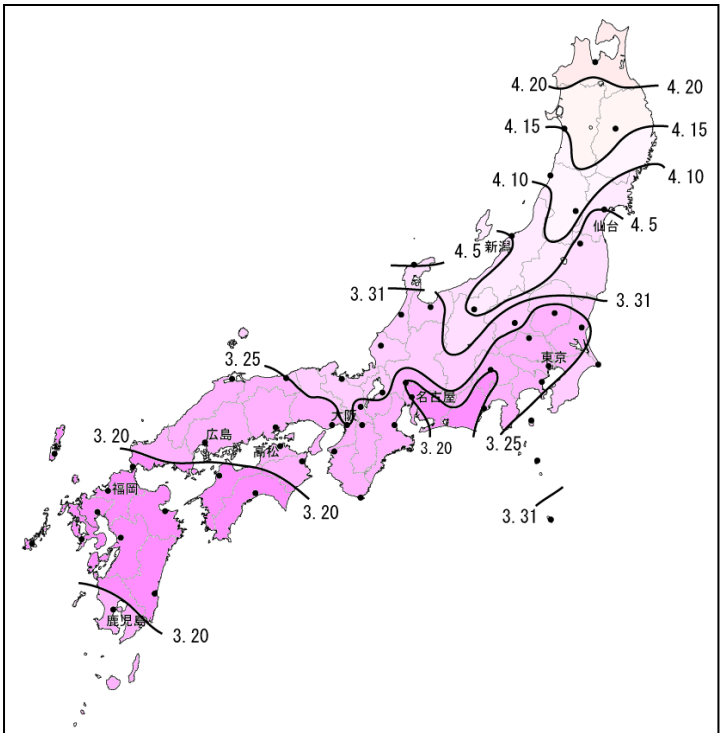
さて，昨年度，好評のうちに終了した『理科室からこんにちは』でしたが，「もう終わっちゃうの」「面白かったのに」「続けて欲しい」という，ありがたい声がたくさん聞かれました。そうなると調子に乗っちゃうのが筆者の性格。今年も，続けることにしましたので，お付き合いをよろしくお願いします。

さて，日本列島は南北に長く，そのせいで地方によって温かさが異なります。右の写真は筆者が２月に撮った梅の花です。場所は皇居。神宮寺に雪が舞うとき，東京は春でした。梅の花の蜜を求めて，メジロが元気に飛び回っていました。2 月に梅の花が咲いている地点を結んでいくと，東京も含めて一本の線が引けるでしょう。気象用語の温暖前線や寒冷前線になぞらえて，開花前線と呼んでいるわけです。そして，梅の開花前線は，まだ，秋田には到達していません。

では桜はどうでしょう。桜前線と言った場合は，一般に開花予想日を結んだ線を指します。左の桜前線の地図によると，神宮寺の開花は 4 月 15 日以降のようですね。サクラ（ソメイヨシノ）の開花は気温に左右されるので，暖かい日が続くと開花が早まるかもしれません。この図からも，仁賀保の方が開花が早いのが分かります。ちなみに，昨年の神宮寺小学校のサクラの開花は 4 月 17 日でした。さて，今年は何日かな？

平成 20 年
4 月 16 日

平成 20 年
4 月 17 日



3 月 18 日に気象庁発表の桜の開花予想
気象庁のウェブサイトより引用